

人の動き (3月1日現在)	
人口	115,150 (+63)
男	55,278 (-2)
女	59,872 (+65)
世帯数	39,536 (-64)
()	内は前月との比較

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 (株)丸二商行



さらさらかな春
楽しく遊ぶ子供たち
維新百年記念公園で

日中の気温も二十度を越し、セーターを着ていると汗ばむ程の良い天気となった三月二十二日、市内の観光地や商店街は、多くの人が出がありました。吉敷の具維新百年記念公園は、春のさららかな天気誘われて、小さな子供連れの家族でにぎわいました。新緑の葉も出はじめた芝生の

上では、のんびりと昼寝をする人や弁当箱を広げておいしそうに食事をする家族が、あちこちにみられました。アスレチックや砂場では、お父さん、お母さんと楽しそうに遊ぶ元気な子供たちの歓声が聞えるなど、春の日の公園は、ほのぼのと温かい家族の団らん風景が見られました。

●●●●● 国民年金 ●●●●●
定額保険料を引き上げ
月額5,220円に

国民年金の定額保険料が四月一日から、一カ月七百二十円引き上げられ、月額が五千二百二十円になります。この引き上げは、年金額を経済の変動に合うよう、改めるためのものです。なお、希望して納める付加保険料は、これまでどおり、一カ月四百円にすえ置かれましたので、定額と付加保険料を合わせて、月額が五千六百二十円になります。また、強制加入の人で、経済的な理由で保険料の納付が困難な人は、免除制度があります。市役所保険年金課各出張所へ印鑑を持ってご相談ください。

市議会(定例会)の結果

三月三日開会した市議会定例会は二十五日に本会議を再開し、初日に提案された二十七議案の討論、採決を行い、原案どおり可決・承認し、全日程を終りました。

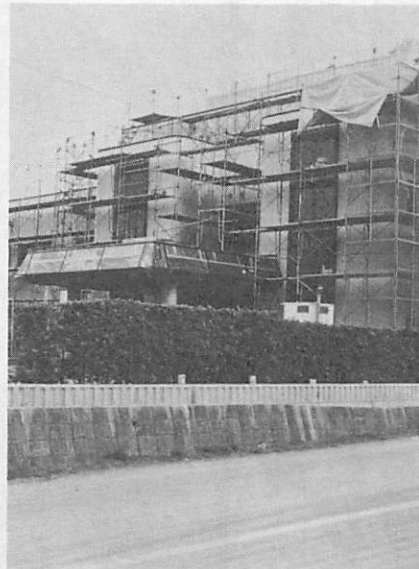
**56年度一般会計に
6億6千3百余万元追加**

昭和五十六年度一般会計予算に六億六千三百八十二万二千円を追加し、予算総額は二百二十億二千四百七十九万八千円となりました。

歳出の主なもの、職員人件費として職員手当一億五千万円、山口・小郡地区広域水道企業団への出資金一億七千四百三十万円、大規模増殖場開発事業業負担金四百五十余万円、道路新設改良事業等事業負担金三億一千七百六十余万円を追加

市営バス貸切り運賃を改正

4月2日から14.6%アップ



大内御堀の第一水源地区内に建設が進んでいる水道局の庁舎(3月5日撮影)

このうち新年度予算は次号で紹介しますが、そのほかの主なことは次のとおりです。

歳入の主なもの、国庫支出金、財産収入を三千六百七十余万円、市債を三億八千三百万円追加し、諸収入を一千百三十余万円減額しました。

3年間延長

駐車場整備の助成期限を三年間延長して六十年三月三十一日とし、引続き駐車場の整備促進をはかることとしました。

市営バスの貸切り運賃を改正

去る一月十四日、陸運局長より中国五県のバス業者に対し、

創設したほか、遺族補償年金に係る一時金に関する規定の整備を行いました。

**55年度の
決算の認定**

昭和五十五年度の一般会計、特別会計の決算が、市議会で認定されました。

**2市4町で
隔離病舎を設置**

山口市、防府市、徳地町、秋穂町、小郡町および阿東町の二市四町の広域体制で、隔離病舎を設置し、管理運営事務を共同で処理するために、一部事務組合を設立することにしました。

この組合は、国の伝染病院隔離病舎整備方針ならびに県の伝染病舎統廃合整備計画に従い設立したもので、事務所は防府市役所内に置くこととなります。



「私たちのまち山口」 仁保小学校の交通安全



「横断します。サイン右よし左よし、右よし、左よし」の号令で横断する仁保小の児童

市では、毎週日曜日午前十一時五十五分から五分間、TBS「私たちのまち山口」を放映しています。

YSテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。

五十七年度は、テレビを通じて家庭内で親子の対話をはかってもらおうと、小学校でそれぞれ趣向をこらして進められている「たくましい山口っ子」づくりの授業風景をご紹介します。

未来を担う子供たちが、机に向かつて勉強する姿だけでなく、「勤労」に「運動」に汗する姿を是非ご覧ください。

四月四日、十一日、十八日の日曜日は、仁保小学校で進められている集団登下校、交通安全集会など、体験を通じて学ばせる「交通安全教育」の様子が放映されます。

母子や高齢 福祉年金 受給者のみなさんへ

有利な福祉定期預貯金制度のご利用を

▽対象となる年金または手当の金利が、五十七年一月から引き下げられましたが、母子家庭の大人やお年寄り、身体の不自由な人については、金利が据置かれることになりました。一人につき一〇〇万円を限度として、預入期間一年の定期預金または定期貯金に限り適用されるもので、利率は年六・二五%です。

この制度を利用される方は金融機関または郵便局でご相談のうえ必要な手続きをしてください。

なお、取扱期間は五十七年十二月までです。

▽預入手続
預入の際は年金証書または手当証書が必要です。

なお、福祉手当については、市役所保険年金課で受給者証明書を発行します。

音響信号機

新たに6カ所設置

市内の主要交差点に

サア一 渡りましょう



「ピヨ、ピヨ」または「カッコー、カッコー」の信号を聞いたらずり始めましょう

ピヨピヨ
カッコー
カッコー

視覚障害者等の交差点での事故防止を図るため、市内の主要交差点で、目の不自由な方が多く利用される交差点六カ所(下表)に、音響信号機を設置しました。

昨年三月に、県立博物館前交

差点(亀山町)に完成したものを含めると、市内の音響信号機は七カ所になり、交通信号機の赤・黄・青の色が見えない視覚障害者の交通安全に、大きな期待が寄せられます。

信号は「ピヨ、ピヨ」「カッ

音響信号機設置場所

①	日赤病院入口交差点
②	早間田交差点
③	美術館前交差点
④	山口駅前交差点
⑤	済生会病院入口交差点
⑥	松田屋ホテル前交差点
⑦	博物館前交差点 (S55.3 設置済)

参加者募集 新入社員歓迎大会

今春学校を卒業し、市内の企業などに就職される人を歓迎し、その前途を祝う歓迎大会を次のとおり開催します。新入社員のみならずふるってご参加ください。

日時 四月十九日(月)

午前九時三十分から午後五時まで

行事 午前は歓迎大会(市

長の祝辞、商工会議所会頭の歓迎のことば)、講演「人生と青年」(臨済宗南禅寺派教学部長五十部令脩氏)、映画(西の京山口)。午後は市内めぐり(朝日山―大村神社―市浄水センター)。

―香山公園―歴史民俗資料館)

場所 市民会館小ホール

参加料 二千元(昼食代、記念撮影代を含む)

人員 百人

申し込み 四月十日(土)までに、参加料を添えて山口商工会議所(中央四丁目五一―一六)へお申し込みください。

ふるって参加しましょう

固定資産税・都市計画税

第一期分は5月17日から

地方税法の改正に伴い、昭和五十七年度に限り、固定資産税・都市計画税第一期分の納期は例年より一カ月延びます。

第一期分納期 五月十七日から五月三十一日まで

おじやましませーす

公害交通課

市庁舎の一階で、一番南側に位置する公害交通課。課には、交通安全対策係と公害対策係があり、課長以下六人の職員がいます。

交通安全対策係は、係長以下二人のスタッフで、歩行者も運転者も秩序ある交通ルールを守ってもらうため、交通指導車による巡回や、あらゆる機会を通じて交通安全思想の啓もうを行うほか、市民一人ひとりが自らの生命は自らが守るという意識の普及啓発に努めています。

また、市民から寄せられる交通安全対策についてのご意見やご要望を取りまとめ、関係機関と協議のうえ改善もしています。こうした交通安全対策だけでなく、不慮の事故に備えて「市民交通災害共済」も取り扱っています。

これまで加入者は二五%前後のものを、五十七年度は三十%を目標に加入の促進をはかることにしています。

四月六日から始まる春の交通安全健民運動にちなみ、「交通安全シール」を家庭へ



交通事故を防ぐために、市内の危険箇所を点検して歩く、公害交通課の職員

お配りします。家族で交通安全意識を養い、事故を起こさない、受けないようにとの願いを込めて作成したものです。

公害対策係は、係長以下三人で、公害に対する苦情の受付、処理、それに公害測定事務を扱っています。

五十六年度(三月十五日現在)の苦情受付件数は六十二件で、

内訳は、企業等に起因する産業公害と、一般生活に起因する近隣公害に大別されますが、最近では近隣公害の苦情が多いのが特徴で、こうしたものは、お互いのちよっとした心づかいで防げるため、公害防止の意識普及に鋭意取り組んでいます。

そこで、五十七年度から全市に「公害モニター」を置き、環境行政の迅速化、適正化に努めることにしています。

福祉の心 浸透に感謝

福祉行政が浸透して、障害者に親切にする。福祉の心が育ってきたことは、誠に喜ばしいことです。

これまで、とかく車いすでの利用が歓迎されなかったタクシードも、昨年から福祉タクシー制度のスタートで、遠慮なくできるようになり、また、タクシードの運転手さんも、以前に比べ私たちが障害者に、親切に待っていてくれるようになりました。



電話ボックスの改修にしても、私たちの要求を直ちに聞き入れてもらえるなど、積極的に取り組む行政の姿勢はうれしいものです。
(東山二丁目九十一番 百田達成さん)

わたしの ひとこと

いまの環境の中で
生きる努力を

社会や相手に要求するばかりでなく、現在の環境の中で

障害者 福祉都市

市は、障害者の住みよい町づくりを目指して、五十五年度と五十六年度の二年間、国から障害者福祉都市の指定を受け、生活環境の改善、在宅福祉サービスの充実、障害児の早期発見・早期療育および市民啓発の各事業を進めてきました。そこで、二年間を終えたいま、その実績を振り返りながら、障害者福祉の今後の課題と対応策について、みんなで考えてみましょう。

これまでは施設改善に主力 今後は福祉の心を重点に

2年間で8千万円の 事業費を投入

障害者の社会参加を積極的にすすめるために、四つの柱をたてて事業を推進してきました。

その概要を事業別にみると、生活環境改善事業には約五千万円を投入して、市役所や市民会館、老人憩の家などの施設にスロープの新設、自動ドアの取り付け、トイレの改修を実施したほか、県庁前、中央公園、高田公園に身障者用にも使えるトイレを設置しました。また、主要交差点六カ所に音響信号を設け

ました。(二ページに掲載)

福祉サービス事業は約一千六百万円で、手話通訳者の設置、ボランティア活動育成のためのモニターテレビやゼロックスの購入、福祉タクシー制度を導入したほか、障害者の就労促進をはかるためのアンケート調査を行いました。

障害児の早期発見・早期療育事業には三百八十万円を投入して、早期療育機器の整備をはじめ、療育講演会と相談会の開催、また啓発の映画フィルムと映写機を購入しました。

障害者への理解を深め、温かい手をさしのべるための、市民

障害者自身も 自立心を養おう

こうした事業の推進で、福祉の心が育ち、施設面では道路や建物の入口などの段差は解消され、点字ブロックも布設されました。

銀行やデパートなど、大衆が利用する建物の改善も、徐々に進んでいきます。

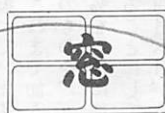
しかし、施設の改善が進むなかで、公衆電話や公衆便所をみると、車いすの人が利用するにしても、改善された場所まで出向かなければなりません。こうした大掛りな改善だけでなく、今後は要所要所に、もっと手軽な施設を増やしていく必要があります。

また、折角作った点字ブロックも、他の工事の時、工事車をそのブロックの上を通して、一時的とはいえブロックを埋没させたり、心ない人が自転車や自動車車をブロックの上に放置して



歩道は歩行者が安全に通歩できる道、自転車は歩行者にとって、特に危険な場所です。歩道に自転車を放置する人たちは、安全を無視しています。

また、折角作った点字ブロックも、他の工事の時、工事車をそのブロックの上を通して、一時的とはいえブロックを埋没させたり、心ない人が自転車や自動車車をブロックの上に放置して



挑 戦

昔のことわざに、「売家と唐様に書く三代目」という言葉があります。有り余る財産を受け継いだ子供は、とかく気を緩め、華美な生活と浪費の内に財産を消費し、遂に三

代目ともなると、売家という張り紙を出さねばならない程に落ちぶれてしまった。しかしその字は、さすが美事な唐様の筆跡で、昔の生活の程がしのばれるという意味です。人として生まれた以上、与えられた心と体、智慧と意志を存分に使って、自分の可能性に挑戦してみることが生きる価値でありましょう。たとえ貧しくとも各は無くとも、生命ある限り精一杯に、自分の人生に挑戦しましょう。

施設

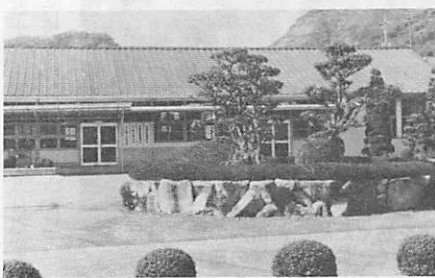
ムダのない生活を 県計量 検定所

ガスや水道メーター、ハカリなど、計量器の検査を行う県計量検定所。国道九号バイパス沿いの朝倉中央交差点近く(神田町三一六)にあります。

当初、県庁内にあったものが、現在地に移ったのが昭和四十七年五月十五日「沖繩返還の日」で、それまでこの建物は、県陸運事務所が使用していました。

四千四百平方メートルの敷地内に、二百九十六平方メートルの木造平家建の事務室をはじめ、四百平方メートルの鉄骨スレートぶきの検査場があります。

この検査場では、都市ガス



やプロパンガスのメーターの検査を行うほか、タクシードに取付けられている料金メーターが適正かどうかの検査を行います。

組織は業務課、指導課の二課と三係で、所長以下十五人の職員が勤務しています。

△職員の声▽
家庭において計量する習慣を身につけ、ムダのない生活をしよう心掛けて欲しいものです。

(5)

生きて行こうとする努力が大切で、そこに知恵が出、友だちもできると思っています。



自分から積極的に社会に出て行く努力をして、できないものはできないで、我慢することも必要です。

買物にしても、行きつけの店をつくって再三足を運べばお互いの気心が知れてふれ合いの心が生まれてきます。

昨年、いろいろ引張り出されましたが、パレードひとつをとっても、手を貸してもらい過ぎた感じがします。(嘉川江崎向原 長富典正さん)

昨年の九月一日号から六回にわたり、ボランティアグループが、紹介されましたが、現在市内には二十二のグループが活発な活動をつづけています。



この中には市社会福祉協議会が、昭和四十二年から開催し、五十六年からは第十六回目を数えた水曜学校(ボランティア養成講座)を修了した方々のハグループも含まれています。これ等の活動内容は、「点訳」「朗読」「手話通訳」「人形劇・レクリエーション指導」「話し相手」「入浴

いるのを見受けれます。これでは目の不自由な人の安全な歩行を妨げるばかりでなく、障害物へ誘導するようなものです。福祉サイドでは声を大にして「いたわりの心」を唱えながら、一方では壊すなどして、その効用を妨げないようモラルを向上させる啓発が必要で

しらすぎ学級生募集

乳幼児健康診断等で心身に障害があるもの、または障害の疑いがあると判定されたもので、医療は必要としないが就学や日常の育児、しつけ等に不安や悩みを持っているもので、適切な指導・助言等を受けるため、定期的に通級させようとする乳幼児を対象に「しらすぎ学級生」を次により募集します。

障害者の方にも自分のできる範囲で、ボランティア活動に真剣に取組んでいる方がいます。広い視野を養い、自分だけが苦しんでいるのではなく、みんなが苦しんでいるということをお忘れず、明るい明日を目指して前進して欲しいものです。

そこで市は五十七年度は、一千二百万円余りの予算で、根気よく市民への啓発を続けると共に、しらすぎ学級の開設(別稿)障害児の早期発見・早期療育、また、昨年未実施した就職に関するアンケート調査に基づき、雇用の拡大と就労の場の確保を進めることにしています。

こうして障害者福祉行政は進みますが、障害者自身も自立の心を養うことが大切です。行政や身近な人に全て「おんぶにだっこ」される、甘えの心でなく、困った時に手を借り

場所 夜間保育所湯田ふたば園(湯田温泉五丁目二二二) 内容 指導員や保母、ボランティアによる子供の生活指導と専門講師による月二回の指導・助言 費用 保育・指導は無料。子供の食費は持参 申し込み 四月十日までに、電話で市役所福祉課(二二二四一一)へ なお、詳しいことは同課へお問い合わせください。

みんながボランティア精神で

市社会福祉協議会 (市ボランティアセンター)

時の手伝い、「道案内」「清掃奉仕」慰問用の「造花・人形づくり」基金協力への「小物づくり・ロータスターボン集め」など、多種多様ですが、「施設」か

五年に宮野地区、つづいて佐山・吉敷をモデル地区に指定し、あわせてその地区で「水曜学校・家庭看護法の講習会」をするなど、主婦のボランティア養成に

を密にし、ますます活動の輪をひろげる努力もされています。このほか、個人ボランティアとして、「運転」「トレス」「将棋」「お花」「話し相手」等それぞれの技術の提供を登録されて活躍中の方もあります。一方登録せずに活躍しておられる方も、相当数あると推察されます。

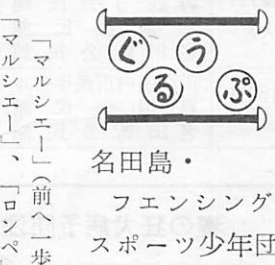


一人ひとりが、ボランティアを期待しているところです。また、五十四年四月一日、市ボランティアグループ連絡協議会が発足し、グループ相互の連絡が広がっていくことを心強く思っています。

文学セミナー受講生募集

「マルシエー」(前へ一步)「マルシエー」、「ロンペ」(後へ一步)、「ファンデブー」(突き)。先生の号令に合わせて、子供たちは剣を構えてスマートに動きます。名田島フエンシング・スポーツ少年団(代表者は佐分利孝子さん・向山下)は、五十四年六月に発足しました。現在団員は、小学校一年生が二人、二年生が二人、三年生が四人で、毎週火曜日の午後七時から約一時間、公民館で練習に励みます。練習が夜でもあり、お母さんが付き添って参加します。動機は、佐分利さんが子供になにか武道をやらせたいと思いたち、みんなに呼びかけて始めたもので、最初は佐分利徹君(向山下)、長広達也君(向山上)、石田紀子ちゃん(同)、金子暁生君(新聞作東)の四人で始めました。その後達也君の弟慎也君、紀子ちゃんの妹祥子ちゃん、河村真君(西開作下)、それに山根弘子ちゃん(向山中)が途中で加わりました。達也君のお母さんの登志子さんは「子供は練習日を楽しみに待ちます。宿題を終えないと連れて行かない」というと、本気で宿題に取組みます」と話します。また、「上の娘は身体が大きいが、下の娘は小さく少し弱いのので健康づくりのために入団させました」と紀子ちゃんのお母さんの美子さんは話します。

西日本大会では、一昨年、鳥根県広瀬町で紀子ちゃんが一年生の部で優勝、二年生の部で優勝、昨年三・四年生の部で優勝するなど、優秀な成績を収めています。防府市右田から教える藤村明子先生は「フエンシング人口は少ないが、子供たちが本気で練習に来てくれ、また、お母さん方も声援してくださいのうれしい」と今後に期待を寄せます。市内で唯一のこのクラブ、「マルシエー」



内容 各講師から嘉村磯多や柿本人麿などについて、5月から毎月1回の講義を受ける(全8回)。会場 市中央公民館。会費 全期 2,000円。定員 60人。申込締切 4月30日 詳しくは梅田俊章さん(泉町23-1452)へ

主婦人大学講座受講生募集

婦人問題をはじめとする地域の生活課題について学習し、地域社会や団体、グループなどの身近な活動にその成果を生かすことのできる人材を養成するため、次により婦人大学講座を開催します。

- 主催 市、市明るい選挙推進協議会
- 主管 市婦人行動対策会議
- 後援 市教育委員会、市選挙管理委員会、市婦人問題懇話会
- 対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人
- 募集人員 50人
- 期間・受講日時 昭和57年5月13日～59年3月毎月第2木曜日午前9時30分～12時(午前9時受付開始)。ただし、講師の都合により変更することもあります。
- 会場 市中央公民館
- 講座終了者 終了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。
- 経費 年1,000円(テキスト代は別に実費徴収)
- 講座内容 「くらしと女性」「くらしと法律・経済」「福祉」「世界の情勢」
- 申し込み 4月20日までに、はがきに住所、氏名、電話番号を明記して市教育委員会社会教育課(亀山町2-1 ☎22-2247)へ。電話でも結構です。

昭和57年度前期

小児マヒ生ワクの服用

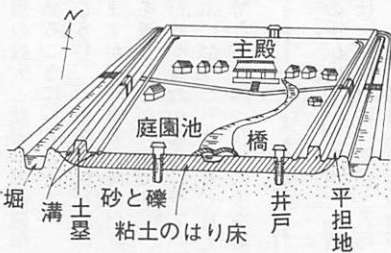


小児マヒ生ワクチンの巡回投与を行います。

- 対象者 (新規) 昭和56年7月21日から57年1月20日までの出生者 (2回目) 昭和56年1月21日から56年7月20日までの出生者 (その他) 4歳までの投与もれの幼児
- 料金 無料
- 服用できない幼児 有熱患者、下痢患者、病後衰弱者、マシンワクチン接種後1カ月以内の幼児

日	会場名	時間
4月21日(水)	市役所内市民ホール	13:30~14:00
	大内公民館	14:30~15:00
	小鯖公民館	15:30~16:00
4月22日(木)	児童文化センター	13:30~14:00
	嘉川公民館	14:30~15:00
4月23日(金)	福祉センター内 ボランティアセンター	13:30~14:00
	宮野出張所 仁保生活改善センター	14:30~15:00 15:30~16:00
4月26日(月)	平川公民館	13:30~14:00
	大歳公民館	14:30~15:00
	大吉敷公民館	15:30~16:00
4月27日(火)	陶公民館	13:30~13:50
	鑄銭公民館	14:10~14:30
	二島公民館	14:50~15:10
4月30日(金)	名田島公民館	15:30~15:50
	市役所内市民ホール	13:30~14:00
4月12日(月)	嘉川公民館	14:30~15:00
	名田島公民館	15:20~15:40

大内氏館跡の現地視察風景



発掘からみた大内氏館の想定図

昨年六月から約七カ月間行われた、大内氏館跡の発掘調査の報告書がまとまりました。この主な成果は、次のとおりです。

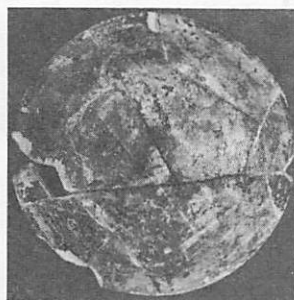
大土木事業で築かれた大内氏館

昭和五十六年度の大内氏館跡の発掘調査は、主殿があったと想定された龍福寺境内の西側約四百平方メートル、堀があったと想定された同境内の北東部約百平方メートルを対象に実施しました。

この調査の結果、西側部分で南北断面からみて南低北高の段状遺構が発見されました。また、段状遺構の下位に当たる館の地盤調査からは、厚五十センチないし一メートルの赤色粘土による張り床が発見され、北東部の堀跡調査や過去三カ年にわたる調査結果から、上図のような大内氏館の断面想定図を描くことができるようになりました。

大内氏館は、百五十メートル四方であったといわれます。この館内の遺構から段状遺構が発見されたことは、館内の排水対策と推測され、また、張り床は庭園の池の水持ち対策と推測されるもので、大内氏がいかに館構築に大土木事業を実施したかが、しのべられます。

祭祀用の金箔土器や輸入陶磁器なども出土



遺物の発掘調査は、遺構調査と併行して行われ、昭和五十五年度に発見された井戸も合わせて実施しました。このうち、主な遺物は次のようなものです。

- 金箔土器(昭和五十五年)に発見された井戸から出土
- 室町時代の土師器や瓦器、備前焼
- 磁州窯系陶磁器片
- 輸入陶磁器：明時代の赤絵皿、白磁皿、碗、白磁染付皿、碗、青磁の大皿、天目の碗、

たもので、土師器の皿の器面にうるしで金箔を張りつけたもの(写真)。用途としては、水神祭用の祭祀器と推測され、全国ではじめての発見)

春の狂犬病予防注射



犬は、年1回の登録と年2回(春・秋)の予防注射が義務付けられています。

。料金 登録料2,100円、注射料1,460円(ただし獣医個人の場合、2,100円)

月日	地区	場所	時間	
4月12日(月)	大	光台寺前	9:10~9:50	
		野田神社前	10:10~11:00	
		上山口駅横	13:20~13:50	
		古熊神社前	14:10~15:00	
4月13日(火)	仁	仁保農協上郷支所	9:10~9:30	
		一の瀬山本商店前	9:40~10:00	
		北河内坂井商店前	10:10~10:40	
		蔵渡瀬橋	10:50~11:10	
		旧出張所あと	11:20~12:00	
	保	一貫野山本商店前	13:20~13:40	
		仁保市八幡宮前	14:00~14:40	
		丸山岡部商店前	15:00~15:30	
		仁保農協下郷支所	15:40~16:00	
		白石	万徳寺	9:00~9:40
山佐自動車横	10:00~10:40			
大神宮前	11:00~11:20			
中央四丁目中電アパート前	13:20~14:00			
小鯖	11区公民館		9:10~9:40	
4月14日(水)	小鯖	検国鉄バス終点広場	10:10~10:40	
		湯田	7区公民館	11:00~11:30
			上郷八幡宮	13:30~14:00
			出張所	14:30~15:30
			大	隣保館前
	井上公園入口			9:50~10:40
	児童文化センター	11:00~11:30		
	福寿館前	13:20~14:10		
	木戸神社入口駐車場	14:30~15:00		
	内	御堀公民館	9:00~9:40	
下千坊公会堂		10:00~10:40		
小野公会堂		11:00~11:40		
小長野公民館		13:20~14:10		
出張所		14:30~15:30		

献血車が巡回します

。日時 4月8日(木) 午前9時~12時
。場所 市役所内市民ホール

献血手帳の取扱い変わります

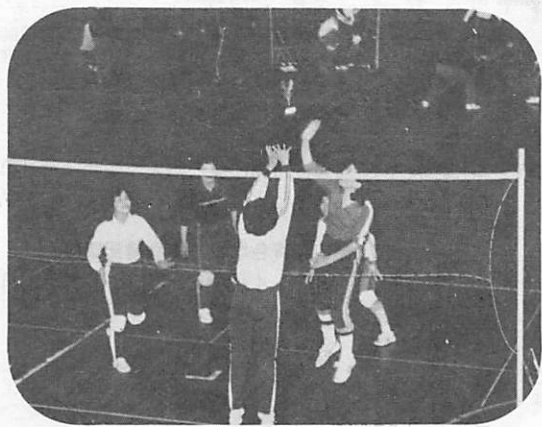
4月1日から献血手帳の供給欄の使用が中止され、誰れでも安心して輸血が受けられるようになります。詳しくは、市衛生課へ

(7)



△豆剣士たち、気合の入った元気な声

穏やかな天気の中、3月14日、市内スポーツ少年団剣道錬成大会が県警察体育館で開かれ、女剣士25人を含む370人の豆剣士が参加しました。館内には、豆剣士たちの「メーン」「ドー」という気合の入った元気な声が、びびき渡っていました。



△赤い羽根を追って、インディアカ大会

市民インディアカ大会が3月13日、県体育館で開かれ、男子20チーム・女子10チームが参加しました。選手たちは、レシーブやアタックに、赤い羽根を追って好プレーを展開しました。

▷ふるさとを歩こう
好天気には恵まれた三月七日、名田島地区では、みんなのでふるさとを歩こうと、「一体力づくり」がある「ふるさと大会」が行われました。約三歳の幼児から老人クラブの会員まで約百人の参加者は、午前九時に公民館を出発し、皇后岩や大道寺、六神社、地蔵院などを見学しました。



△ゲートボールで楽しい交流
晴天の三月十三日、秋穂二島老人クラブと子供会の交流ゲートボール大会が中学校グラウンドで開かれました。子供たちはゲートボールは初めてで、お年寄りたちの指導やアドバイスを受けながら、和気あいあいの楽しい大会になりました。

▷サイクリングで、楽しい一日
快晴の三月二十二日、鑄銭司地区では、小学生を対象に、矢原河川公園へのサイクリングが行われました。二十八人の参加者は、片道十四キロのコースで、自転車で備えて正しい乗り方を勉強しました。公園では、ゲームなどで楽しい一日を過ごしました。



同和問題を考える

三月中旬、市内の青年が集まって、同和教育の宿泊研修を行いました。若者の身近な問題として、結婚について出た多くの話題の中で、ある町での取りぐみが紹介されました。

わたしたちのくらしと

基本的人権

現在、二人は幸福な生活を送っているということです。憲法には、結婚は両性の合意によって成立するとうたわれているのに、これが、偏見によって阻まれようとしたのです。同和教育を積み重ね、偏見や不合理な考え方にいきどおりをもっていた若者たちによって、二人の幸福は守られました。

わたしたちは、生きがいのある人生を送りたいという、さまざまな願いをもっています。「勉強したい」「健康でありたい」などの幸福を求める願いは、一人ひとりとってかけがえのない権利です。このような権利は、自分にとってかけがえのない大切なものであると同時に、他人にとってもかけがえのない尊いものです。ところが、憲法で保障されているこの権利が、偏見や不合理な理由によって、ふみにじられることがあります。同和地区に生まれたというただそれだけの理由で、幸せに生きる権利がふみにじられることがあるのです。すべての人の、自由で平等な人間としての権利が尊重される社会を築くために、同和教育を、さらにすすめていかななくてはなりません。



同和問題を考える

1歳6カ月児健康診査

＜北部＞
 ・日時 4月28日(水)受付時間は午後1時から2時まで
 ・場所 市役所内市民ホール
 ・対象児 昭和55年10月1日から10月31日までに生まれた幼児

＜南部＞
 ・日時 4月27日(火)受付時間は午後1時から2時まで
 ・場所 陶隣保館
 ・対象児 昭和55年8月1日から10月31日までに生まれた幼児

診査内容は、医師による内科(検尿を含む)、歯科の健康診査、身体測定、保健指導など。料金は無料です。受診者は母子手帳を持参してください。

子宮ガン検診

・期日・場所 4月12日大蔵中学校、13日宮野公民館、14日市農協大内支所、15日平川公民館、16日金古曾サビエル公園前、19日市農協嘉川支所、20日市農協大蔵支所、21日佐山公民館、22日小鯖公民館
 ・受付時間 いずれも午後1時30分～2時
 ・料金 1,700円
 ・申し込み 市衛生課(電22-4111)へ
 ・自覚症状のない人でも、必ず検査を受けておきましょう。
 ・なお、当日は、和服はご遠慮ください。

放送文化セミナー受講生募集

・日時 4月から月1回。第4土曜日午後1時30分から
 ・場所 市中央公民館
 ・内容 NHK大河ドラマ「峠の群像」を視聴しながら郷土の歴史を学習する。
 ・定員 70人(定員になり次第締め切り)
 ・申し込み 4月7日から17日までに市中央公民館(電22-0381)へ電話でお申し込みください。
 ・詳しくは、同館へお問い合わせください。

山口ラグビースクール受講生募集

・期間 4月24日から11月27日までの原則として土曜日午後2時30分～4時30分
 ・場所 維新百年記念公園ラグビー場
 ・対象 今年、小学校1年に入学する児童
 ・募集人員 約20人
 ・指導者 県ラグビー協会指導員
 ・指導内容 簡易なラグビーを中心とした幅広い体力づくり
 ・費用 年会費3,000円。他に保険料340円。ちびっ子ユニフォームの代金(希望者のみ)
 ・申し込み 4月11日(日)午前11時から12時までの間に、印鑑と会費を持参して維新百年記念公園陸上競技場正面玄関の受付に申し込みください。

前前前 社 庁 坂 県	八 日 日 日 日	日 日 日 日 日	日 日 日 日 日	日 日 日 日 日	日 日 日 日 日	日 日 日 日 日	日 日 日 日 日	日 日 日 日 日	日 日 日 日 日						
8:05	12:27	14:27	14:29	14:31	14:32	14:34	14:35	14:36	14:38	14:43	15:02	15:10	15:24	15:34	15:40
(美術館経由)	(美術館経由)														
8:08	8:13	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30
8:13	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30
8:40	8:54	9:04	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10
9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10	9:10

山口宇部空港発一県庁前着

9:55	10:56
14:10	15:11
16:00	17:04



県庁、山口宇部空港間を1時間で走る特急便

市福祉センター 児童講座の受講生募集

市児童館では、次により児童講座を開きます。期間は今年5月から昭和五十八年三月までです。受講を希望する人は、四月二日から十五日までに市福祉センター備え付けの申込書と同館(下野小路電二二七一一)へ。受講料は無料。ただし、教材費は実費。定員を超えた場合は、抽せんします。

珠算 毎週月曜日。対象は小学三年生。定員二十五人。時間は午後三時三十分～五時

内海奨学会 奨学生を募集します

資格 市内に住んでいる人の子供で、四年制の大学に在学する人(他の奨学金を受けている人を除く)

奨学金 月額で県外大学一万五千円、県内大学一万円

申し込み 五月三十一日まで、市教育委員会総務課に備え付けの所定の願書で申し込みしてください。問い合わせも同課(電二二四一一)へ

宇部空港ゆき特急バス

4月1日運行開始

市営バスでは、4月1日から県庁と山口宇部空港を結ぶ山口宇部空港線を新設します。運行時刻、経路は左表のとおりです。なお、表中の。印は宇部市営バスです。

運賃は、県庁前から山口宇部空港間で大人千二百円、子供五百円です。

市営バスでは、この特急バスの開通を記念し、次により記念乗車券を発売します。

乗車券を発売します。
 価格 一枚五百円
 発売開始日 四月一日

家庭教育講演会

・日時 4月20日(火)午前9時～12時
 ・会場 市民会館小ホール
 ・演題 「非行化を防ぐ子供の育て方」
 茂呂記子東京家庭教育研究所講師
 ・主催・主管 市明るい社会づくり推進協議会・山口家庭教育つくし会

一の坂川生活学校生募集

暮らしの問題を考え合うグループ。対象は市内に住む婦人。例会は毎月第3金曜日午前9時30分～12時。希望者は市中央公民館(電22-0381)へ

山口青色学校(簡易簿記講座)

・日時 4月20日、21日、22日、23日の4日間 午後1時30分～4時
 ・場所 山口商工会議所(会議室)
 ・募集人員 25人
 ・受講料 2,000円(教材費を含む)
 ・申し込み 4月17日までに山口商工会議所(中央四丁目電25-2300)へ

県立図書館 4月月間展示

「ローカル線の周辺」展

・内容 県内の鉄道、とくにローカル線についての資料70点を展示する
 ・場所 県立山口図書館2階
 ・期間 4月1日～28日(月曜日休館)

火災情報

種別	建物	林野	車両	その他	計
2月発生	2	2	—	1	5
今年発生	9	2	—	1	12

2月発生原因: 電気コタツの接触不良、たき火の不始末、放火の疑い 2件

4月の休日当番医	日	外科系		内科系		外科系		内科系			
		病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話
4	柴田病院	山口②2800	清水医院	山口②0732	三隅外科	小郡②1003	上郷医院	小郡②0916	同仁病院	阿知須2130	
11	小田整形外科	山口②8972	清水内科	山口②2288	小林外科	小郡②1515	田中内科	小郡②2325	田村内科	嘉川 4749	
18	奥山整形外科	山口②0022	城島小児科	山口②3235	吉武医院	秋穂 2330	河端内科	小郡②3820	小野医院	秋穂 2353	
25	吉永外科	山口②3263	田村内科	山口②6533	林病院	小郡②0411	岡村医院	小郡②2053	新井医院	阿知須2048	
29	鴻城病院	山口②0166	田原小児科	山口②3207	共立病院	阿知須2200	柳沢小児科	小郡②3121	藤井医院	二島 2002	

■休日当番医診療時間 8時30分～17時30分
 ■日曜、祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町、県薬剤師会館内 電話②2266)へ、19時～23時
 ■日曜、祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東、県歯科医師会館内 電話②1820)へ、9時～15時